

The 40th Anniversary Exhibition II

美術の 教育

educat
of art

開館40周年記念企画展第2弾

美術の教育／教育の美術

2021年10月1日(金)-11月6日(土)

京都工芸繊維大学美術工芸資料館1階

開館時間：10:00-17:00(入館は16:30まで)

休館日：日曜・祝日、10月23日(土)

入館料：一般200円／大学生150円／高校生以下無料

* 京都・大学ミュージアム連携所属大学の学生は学生証の提示により無料
* 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳または
被爆者健康手帳を持参の方及び付添の方1名は無料(入館時、手帳を提示)

主催：京都工芸繊維大学美術工芸資料館

企画：京都工芸繊維大学美術工芸資料館

協力：「京都の近代化遺産」発信プロジェクト実行委員会

教育の 美術

of education

京都工芸繊維大学
美術工芸資料館
MUSEUM AND ARCHIVES



京都・大学ミュージアム連携
University Museum Association of Kyoto

美術の教育



1



2

京都工芸繊維大学美術工芸資料館では、これまで、京都市立芸術大学と共催で、京都市立芸術大学・京都工芸繊維大学それぞれの前身校で展開された図案教育に関する展覧会を開催してきました。また、染織図案を対象を絞って、図案教育が制作の現場で果たしてきた役割を明らかにする展覧会も企画してきました。さらに、「明治から戦前期の教育資料—奈良女子高等師範学校と京都高等工芸学校」（2020年）では、奈良女子大学と共催で、両大学の前身校の教育課程における視覚教材を展示して、明治期の高等教育のあり方を考察しました。

今回の展覧会「美術の教育／教育の美術」では、上記のような高等教育機関における専門教育の前の段階に焦点をあてて、近代の京都

における図画・美術教育の展開を初等教育から高等教育の現場までを俯瞰して提示し、また、明治期の女子教育や修身教育さらには、歴史・国語教育においてヴィジュアルな教材がどのような役割を果たしたかを示します。そのうえで、京都高等工芸学校の図案科でおこなったデザイン教育がどのようなもので、20世紀初頭にあってどのような意味をもっていたのかを考察したいと思います。

本展覧会により、伝統的に多様な美術工芸を育んできた京都で、美術工芸を近代化するにあたり、どのような教育がおこなわれたかが明らかになるとともに、この時期の他の教育ジャンルにおいて視覚教材がどのように活用されたかを示すことができると考えています。

1. 雛形「五衣唐衣裳（打着）」京都女子大学蔵
2. 三分の一雛形「単衣重」京都女子大学蔵
3. 押絵歴史人物図屏風 京都市学校歴史博物館蔵
4. 吉田福弥「壁張」京都工芸繊維大学美術工芸資料館蔵
5. 安田禄造編『図按集』第2集 京都工芸繊維大学附属図書館蔵



3



4



5

シンポジウム「京都の近代化遺産—近代化を支えた人びと」

2021年10月3日(日) 13:30 ~ 17:00

実施形式：オンライン (Zoom Meetings)

参加方法：専用フォームによる事前申込み制 (先着50名)

参加費：無料

企画・主催：「京都の近代化遺産」発信プロジェクト実行委員会

共催：京都工芸繊維大学美術工芸資料館

助成：令和3年度文化庁地域と共働した博物館創造活動支援事業

シンポジウムの詳細および参加申し込みはウェブサイトまで。

<https://www.museum.kit.ac.jp/>

教育の美術

当館の感染症予防対策の取組み

- ◇お客様対応をおこなうスタッフはマスクを着用し、検温による健康チェック及び手指の消毒をおこなっております。
- ◇受付には、飛沫感染防止用つい立てを設置しております。
- ◇館内入口と一部展示室の窓を常時開放し、可能な限りの換気に努めております。
- ◇多くのお客様が手を触れる箇所の定期的な消毒を実施しております。

ご来館の皆様へお願い

- ◇次に該当する方は来館をお控えください。
 - ・発熱、せき、くしゃみ、臭覚・味覚異常など風邪の症状がある方や、体調のすぐれない方
 - ・過去2週間以内に新型コロナウイルス感染者または感染の疑いがある方と濃厚接触が疑われる方
 - ・過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国への訪問歴がある方。
- ◇マスクの持参・着用をお願いいたします。マスクを着用されていない方は、ご入館をお断りいたします。
- ◇来館時に職員による検温を実施いたします。37.5度以上の熱があるお客様は、ご入館をお断りいたします。
- ◇団体でのご来館はお控えください。混雑状況に応じて、入館をお待ちいただく場合がございます。
- ◇設置している消毒用アルコールで、手指の消毒をお願いいたします。
- ◇ご入館の際に、氏名・連絡先等の記入をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

お問い合わせ

京都工芸繊維大学美術工芸資料館
〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町
TEL 075-724-7924 <https://www.museum.kit.ac.jp/>

交通

- 市営地下鉄烏丸線「松ヶ崎駅」下車1番出口から徒歩約10分
- 京都バス「高野泉町」下車、西へ徒歩約10分
- 叡山電車「修学院駅」下車、西へ徒歩約15分

